



リオ通信

バー事件
其の後

過日の政治的大騒擾を経たバ
ラタ少佐は州統領の資格を以て引つづき
新執政官議士はその後引き離邦兵營に
到着次第その椅子を譲る筈になつてゐる
一方民衆側のラタ少佐擁護運動は可成り盛
烈を極めその指導者は元々
ニヨン州執政官革命僧侶アントン・ラ
ストルボ、レゼンデ師が當選居るが、新執政官
は誰も敵を大統領その他僧侶に反政府派代
送つてバ少佐擁護運動を行つたが、内閣審議會
にて居る、全州婦人團その他は州統領の選任さるゝ様な事は全
てゐるほどであるからこの勢を以て反政府派より州
現執政官ベドロ・エルネスト氏は大多數を以て新憲法第一
期市長に當選した

再選に可成り大なる期待がかかる
そこで改めて居る機会に反政府派より州
現執政官ベドロ・エルネスト氏は大多數を以て新憲法第一
期市長に當選した

リオ市長に現執
政官が當選

去る六日召集されたリオ市會

は八日市長選舉を行つたが、

現執政官ベドロ・エルネスト

氏は市長に當選した

内閣審議會副會長就任を

リオ市長に當選した

